



2023年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2022年10月14日

上場会社名 株式会社オキサイド 上場取引所 東
 コード番号 6521 URL <https://www.opt-oxide.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長(CEO) (氏名) 古川 保典
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長(CFO) (氏名) 山本 正幸 TEL 0551 (26) 0022
 四半期報告書提出予定日 2022年10月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2023年2月期第2四半期の業績 (2022年3月1日～2022年8月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年2月期第2四半期	2,961	20.7	545	61.1	586	69.2	414	57.0
2022年2月期第2四半期	2,452	—	338	—	346	—	264	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年2月期第2四半期	84.34	76.44
2022年2月期第2四半期	57.99	50.34

- (注) 1. 当社は、2021年2月期第2四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2022年2月期第2四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。
 2. 2022年2月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、当社株式は2021年4月5日に東京証券取引所マザーズ市場に上場しており、新規上場日から2022年2月期第2四半期会計期間の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年2月期第2四半期	9,206	5,033	54.7
2022年2月期	8,710	4,587	52.7

(参考) 自己資本 2023年2月期第2四半期 5,033百万円 2022年2月期 4,587百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年2月期	—	0.00	—	—	—
2023年2月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年2月期の業績予想 (2022年3月1日～2023年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,339	33.3	900	50.8	930	55.3	650	31.1	132.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有
 業績予想の修正については、本日(2022年10月14日)公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年2月期2Q	4,931,400株	2022年2月期	4,902,900株
② 期末自己株式数	2023年2月期2Q	25株	2022年2月期	25株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年2月期2Q	4,916,364株	2022年2月期2Q	4,553,882株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における世界経済は、中国のゼロコロナ政策による主要都市のロックダウンや、欧米でのウクライナ情勢による物価上昇圧力の強まりなどにより個人消費が弱含み、前年同期比で低成長にとどまったと見られます。先行きについてもアジア経済は持ち直しが期待される一方で、欧米経済はインフレ圧力と金融引き締めが下振れ要因となる可能性があり、依然不透明な状況にあります。これに対し日本経済は、コロナや供給制約に影響を受けつつも持ち直し傾向にあると見られ、2022年4～6月期の実質GDP成長率は前期比+0.9%(年率換算+3.5%)となっております。今後も個人消費やインバウンドを中心に持ち直しの動きが続く一方、世界経済の下振れや物価上昇が輸出や個人消費への制約要因にもなり得るものと見られます。

このような状況の中、当社の第2四半期累計期間は、世界経済の減速による影響はいずれも軽微であり、売上は概ね順調に推移しました。製品の市場別では、光計測・新領域事業においては、一部レーザ製品の納期が延伸した影響により、売上高はやや見込みを下回りました。半導体事業においては、期初に想定した以上の生産設備の稼働率上昇とエンジニア一人当たりの生産性向上が見られたことにより、売上高は好調を継続しました。ヘルスケア事業においては、原材料価格上昇分の一部について販売価格への転嫁が進み、収益性を維持することができました。

その結果、当第2四半期累計期間の売上高は2,961百万円(前年同期比20.7%増)、営業利益は545百万円(前年同期比61.1%増)、経常利益は586百万円(前年同期比69.2%増)、四半期純利益は414百万円(前年同期比57.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期会計期間末における総資産につきましては、前事業年度末に比べ495百万円増加し、9,206百万円となりました。これは主に、仕掛品が344百万円、原材料及び貯蔵品が270百万円、有形固定資産が255百万円増加した一方、現金及び預金が700百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第2四半期会計期間末における負債につきましては、前事業年度末に比べ49百万円増加し、4,173百万円となりました。これは主に、短期借入金が300百万円、買掛金が72百万円増加した一方、長期借入金が345百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産につきましては、前事業年度末に比べ446百万円増加し、5,033百万円となりました。これは主に、利益剰余金が414百万円増加したこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前事業年度末に比べ700百万円減少し、1,446百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は194百万円(前年同期は386百万円の収入)となりました。これは主に税引前四半期純利益591百万円、減価償却費161百万円が生じた一方で、棚卸資産の増加額694百万円、法人税等の支払額109百万円が生じたこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は485百万円(前年同期は224百万円の支出)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出435百万円が生じたこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は41百万円(前年同期は2,050百万円の収入)となりました。これは主に短期借入金の純増加額300百万円、長期借入れによる収入200百万円が生じた一方で、長期借入金の返済による支出553百万円が生じたこと等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年2月期の業績予想につきましては、2022年4月13日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（2022年10月14日）公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年2月28日)	当第2四半期会計期間 (2022年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,146,368	1,446,291
受取手形及び売掛金	622,684	698,096
電子記録債権	23,000	8,631
製品	48,762	127,692
仕掛品	1,290,021	1,634,982
原材料及び貯蔵品	460,466	731,455
その他	169,800	285,968
流動資産合計	4,761,103	4,933,117
固定資産		
有形固定資産		
機械及び装置	3,132,645	3,323,018
減価償却累計額	△972,887	△1,038,623
機械及び装置(純額)	2,159,758	2,284,395
その他	2,326,501	2,523,004
減価償却累計額	△911,140	△977,060
その他(純額)	1,415,360	1,545,944
有形固定資産合計	3,575,119	3,830,339
無形固定資産	77,885	72,211
投資その他の資産	296,889	371,057
固定資産合計	3,949,894	4,273,608
資産合計	8,710,998	9,206,726
負債の部		
流動負債		
買掛金	266,993	339,887
短期借入金	—	300,000
1年内償還予定の社債	7,000	157,000
1年内返済予定の長期借入金	272,326	264,336
未払法人税等	137,666	197,332
賞与引当金	102,000	114,000
修繕引当金	140,277	122,496
製品保証引当金	17,347	21,946
その他	842,043	821,036
流動負債合計	1,785,653	2,338,034
固定負債		
社債	168,500	15,000
長期借入金	2,157,857	1,812,339
その他	11,556	7,881
固定負債合計	2,337,913	1,835,220
負債合計	4,123,567	4,173,254
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,695,621	1,711,296
資本剰余金	2,152,443	2,168,118
利益剰余金	739,554	1,154,245
自己株式	△189	△189
株主資本合計	4,587,430	5,033,471
純資産合計	4,587,430	5,033,471
負債純資産合計	8,710,998	9,206,726

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2021年3月1日 至2021年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自2022年3月1日 至2022年8月31日)
売上高	2,452,559	2,961,347
売上原価	1,636,457	1,619,473
売上総利益	816,102	1,341,873
販売費及び一般管理費	477,490	796,421
営業利益	338,611	545,452
営業外収益		
受取利息	59	365
補助金収入	48,387	73,987
その他	13,011	7,703
営業外収益合計	61,458	82,056
営業外費用		
支払利息	26,578	18,765
支払手数料	—	13,088
株式交付費	13,709	423
上場関連費用	11,717	—
その他	1,432	8,656
営業外費用合計	53,437	40,933
経常利益	346,633	586,575
特別利益		
固定資産売却益	—	5,538
特別利益合計	—	5,538
特別損失		
固定資産売却損	—	141
特別損失合計	—	141
税引前四半期純利益	346,633	591,972
法人税、住民税及び事業税	126,425	173,264
法人税等調整額	△43,883	4,016
法人税等合計	82,542	177,281
四半期純利益	264,091	414,691

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2021年3月1日 至2021年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自2022年3月1日 至2022年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	346,633	591,972
減価償却費	125,330	161,899
のれん償却額	644	—
固定資産売却損益(△は益)	—	△5,396
賞与引当金の増減額(△は減少)	13,000	12,000
修繕引当金の増減額(△は減少)	17,776	△17,781
製品保証引当金の増減額(△は減少)	—	4,599
未収入金の増減額(△は増加)	△2,226	2,312
未払金の増減額(△は減少)	△69,190	22,909
前受金の増減額(△は減少)	△50,337	△21,307
契約負債の増減額(△は減少)	—	△27,085
為替差損益(△は益)	△3,825	△20,738
受取利息	△59	△365
支払利息	26,578	18,765
売上債権の増減額(△は増加)	115,405	△52,411
棚卸資産の増減額(△は増加)	△82,063	△694,879
仕入債務の増減額(△は減少)	34,281	72,893
その他	△11,947	△100,779
小計	459,999	△53,393
利息の受取額	59	365
利息の支払額	△30,021	△18,966
支払手数料の支払額	—	△13,088
法人税等の支払額	△43,786	△109,219
営業活動によるキャッシュ・フロー	386,251	△194,303
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△208,089	△435,442
有形固定資産の売却による収入	—	22,633
無形固定資産の取得による支出	△26,281	△5,238
投資有価証券の取得による支出	—	△19,993
敷金及び保証金の差入による支出	△210	△47,183
担保預金の解約による収入	10,000	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△224,581	△485,223
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△300,000	300,000
長期借入れによる収入	—	200,000
長期借入金の返済による支出	△145,722	△553,508
社債の償還による支出	△10,500	△3,500
株式の発行による収入	2,527,482	30,926
リース債務の返済による支出	△1,548	△1,548
割賦債務の返済による支出	△19,140	△13,659
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,050,571	△41,289
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,825	20,738
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,216,067	△700,077
現金及び現金同等物の期首残高	1,171,360	2,146,368
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,387,428	1,446,291

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識する事としております。

これにより、出荷時点で売上を計上していた海外売上の一部について、顧客が据付後検収した時点で支配が移転したと認められる取引については、検収基準にて計上しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っておりますが、当第2四半期累計期間の損益及び期首利益剰余金に与える影響はありません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」

(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期財務諸表に与える影響はありません。

(重要な後発事象)

(コミットメントライン契約の締結)

当社は、安定した運転資金の確保のため、2022年8月17日開催の取締役会において、下記1行とのコミットメントライン契約を増額することを決議し、2022年9月30日付で当該契約を締結いたしました。

(1) 借入先	株式会社りそな銀行
(2) 借入限度額	1,000百万円(変更前 500百万円)
(3) 契約期間	1年
(4) 担保の有無	無担保・無保証